



複数の検診を同時に受けたい方、かかりつけ医がいない方には、**集団検診**がおすすめです。

男性なら1～2時間程で、女性なら1～2時間程を2日間で受診することができます。

集団検診		
検診の種類	日時	場所
胃がん(バリウム)・大腸がん	9月3日(火)～6日(金) 受付:午前7時30分～10時	総合福祉センター ※9月6日のみ神泉総合支所
胃がん(バリウム)・大腸がん・肺がん	10月10日(木)・11日(金) 受付:午前8時30分～10時30分	総合福祉センター
乳がん(40歳以上) 子宮頸がん 骨粗しょう症	10月22日(火)・24日(木)・25日(金)・ 28日(月)～31日(木) 受付:午後0時30分～1時30分 (乳・骨は午後3時まで)	総合福祉センター ※10月31日のみ神泉総合支所

※子宮頸がん検診は10月31日の神泉総合支所会場のみ申込み可能です。(他の日程は受付終了しました。)

※大腸がん検診は、便の検査キットと問診票(記入済)があれば、ご家族が代理で提出することもできます。



かかりつけ医がいる方、都合に合わせて受診したい方は、**指定医療機関での個別検診**がおすすめです。

受診期間は令和7年3月31日までで、ご自身の都合に合わせて受診できます。

個別検診	
検診の種類	対象等
胃がん(内視鏡検査)	50～68歳の偶数年齢の方 ※自己負担3,000円
胃がんリスク(血液検査)	40歳以上の方 (胃の萎縮度とピロリ菌の有無の検査)
大腸がん	40歳以上の方
乳がん	20歳以上の方 (集団検診と対象年齢が異なります)
子宮頸がん	20歳以上の方
前立腺がん	40歳以上の方

※特定健診を医療機関で受診される方は、その医療機関ががん検診を行っている場合、同時に受けることが可能です。町のがん検診を実施している指定医療機関は町ホームページをご覧ください。

※胃がん検査(内視鏡検査)以外は全て無料で受けられます。

申込み方法

保健センターまでご連絡ください。

☎ 0495-77-4041

※4月に郵送した「がん検診の申込書(オレンジ色)」がまだお手元にある方は、そちらもご利用できます。(利用期限8月31日)



町ホームページ



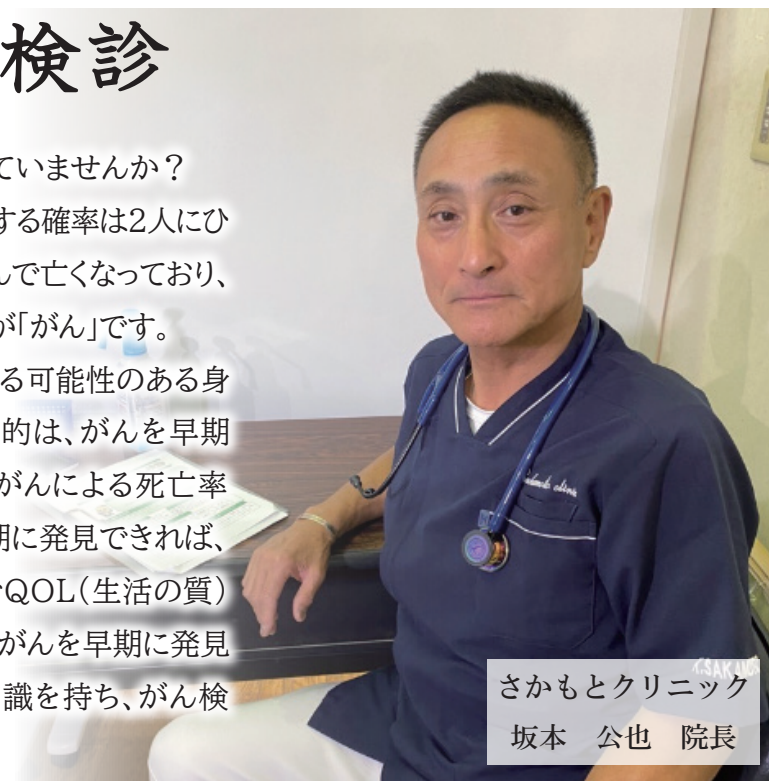
検診を毎年受けている方ほど、早い段階での発見につながっています。
毎年がん検診を受けましょう！

命を守るがん検診

「自分は、がんにならない」と思っていないですか？

一生のうち、なんらかのがんが発生する確率は2人にひとりです。日本人の4人にひとりのがんで亡くなっており、死因別ランキングで死因順位第一位が「がん」です。

がんは他人事ではなく誰でもかかる可能性のある身近な疾患なのです。がん検診の目的は、がんを早期に発見し適切な治療を行うことで、がんによる死亡率を減少させることです。がんは、早期に発見できれば、治療の選択肢も多く、予後も良好でQOL(生活の質)も維持しやすいと言われています。がんを早期に発見するために、がんに関する正しい知識を持ち、がん検診は必ず受けましょう。



さかもとクリニック
坂本 公也 院長

乳がん・子宮頸がん予防研修会
からだケアで前向きオトナ女子に！(20～60代)
ご自身の健康について一緒に勉強しませんか？

いま、乳がんと子宮がんが増えてきているのをご存知ですか？

知っていても、何をどうすればいいのかわからない方や、育児や家族、仕事などで忙しく自分のからだのことは後回しの方が多くはないでしょうか。

自分の健康を自分で守るための第一歩を踏み出してみませんか？



講師 福嶋恵美子氏

日時 9月27日(金)午後1時30分～2時30分

場所 総合福祉センター

講師 福嶋 恵美子 氏

救急外来・ICU・外科・循環器科・産婦人科・健診の医療現場で看護師として30年勤務し、現在はさめじまボンディングクリニック等での非常勤看護師

内容 実際の検査方法とがん検診の有効性、生活習慣に潜む危険因子、万が一がんが見つかった時の心得 等

「検査も治療も選択するのは自分自身、健康を自分で守る意識は家族や友人にも伝わります。病は気からは本当です。気持ちが変われば行動が変わり、結果も変わります。」

申込み 保健センター(☎0495-77-4041)へ電話か電子申請でお申込みください。

電子申請はこちら



来場者には乳がんセルフ
チェッカーをプレゼント